

～行政視察のお申し込み多数～

豊橋市の特色ある施策

豊橋市では、行政視察の受け入れを積極的に行っております。豊橋市の特色ある施策をご紹介しますので、視察先としてご検討いただければ幸いです。



防災行政

南海トラフ巨大地震は今後40年以内に発生する確率が90%程度に引き上げられました。豊橋市でも甚大な被害が出ると予想されています。そのような状況下、災害時における被害情報の速やかな収集を可能とするため、平成29年度に豊橋市ドローン飛行隊『RED GOBLINS』を結成しました。活動内容は災害時における被害調査だけでなく、市の広報や記録といった公共の用に供することを目的とした活動も行っています。

その他にも、防災リーダーの育成、避難所開設に必要な資機材をまとめて収納した「避難所開設BOX」の整備、防災に女性の参加と目線を取り入れる検討会の開催など、あらゆる方面から防災行政を推進しています。

まちなか図書館

まちなか図書館は、豊橋駅から徒歩5分の距離にある市街地再開発ビル内に整備された新しい図書館です。本の閲覧や貸出といった図書館の基本的な機能に加え、訪れた人同士の交流が生まれ、そこから新しいコミュニティや活動が生まれるような施設となることを目指しています。このため、本やインターネットといった活字の情報だけでなく、講座やセミナーなどを積極的に開催することで、人から人へ生きた情報が伝わる機会を提供しています。

また圖書の配架についても、従来の図書館で使用されてきたNDC(日本十進分類法)にとらわれず、館内の各ゾーン・スペースのコンセプトに沿って並べる全国的にも珍しい独自のテーマ配架を行っています。

令和3年11月に開館し、開館初年度には来館者数が60万人を超えました。

こども若者総合相談支援センター「ココエール」

ココエールは、児童福祉法に規定される「子ども家庭総合支援拠点」と、子ども・若者育成支援推進法に規定される「子ども・若者総合相談センター」の両方の機能をもつ複合的な相談窓口です。そのため、0歳から40歳未満までの子どもや若者及びその家族に関する相談(例えば、子育てや発達、学校生活から就労など様々な悩みや不安)から支援までを対応します。

ココエールは平日だけでなく、土・日曜日も開館しています。

・月曜日から金曜日の開館時間: 9時～19時

・土曜日及び日曜日の開館時間: 9時～17時

※年末年始・祝日は除く。

バイオマス利活用センター

バイオマス利活用センターは、下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、さらには生ごみを資源とする複合バイオマスエネルギー化施設です。バイオマスの100%エネルギー化やCO₂を削減することで、エネルギーの地産地消や地球温暖化防止対策など環境の保全に寄与しています。また、下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみの集約処理により、20年間で約120億円の処理費用の削減が見込まれています。本事業には市民の皆様の協力による生ごみの分別が不可欠であり、市民・事業者・行政が一体となって環境に配慮したまちづくりを推進しています。

令和2年度には、バイオマス利活用センターが新エネ大賞「経済産業大臣賞」を受賞しました。

その他

- ・道の駅とよはし
- ・豊橋市立八町小学校のイメージ教育
- ・IoTを活用した水道スマートメーター など